

# 未来を拓げる! 「攻めの予算」成立

福井県からのお知らせ 特別版

2月定例県議会において、令和2年度当初予算・令和元年度2月補正予算が成立。北陸新幹線福井・敦賀開業を3年後に控え、福井県が大きく変革するこの時に、本県の可能性を未来に大きく拓げ、持続可能な社会の実現を目指すため、5つを柱とした「攻めの予算」を編成しました。

## 予算編成のポイント

- ① 一般会計の予算額4,872億円は、**直近10年間で最大規模**(当初予算)
- ② 既存3,003事業のうち**749**を見直し、事業費で**約83億円**を削減
- ③ 例年を大きく上回る**140の新規事業**を計上

## 1 北陸新幹線開業に向けた交流人口の拡大 もっと楽しいまちづくり、もっと拓がるふくいの輪

### 高速交通基盤

#### 北陸新幹線の建設促進

- ・金沢・敦賀間の令和5年春の開業に向け、工事を促進
- ・県内全域の高架橋工事(敦賀駅高架橋など)橋りょう工事(足羽川橋りょうなど)トンネル工事(新北陸トンネルなど)軌道工事(レール敷設)駅舎建築工事



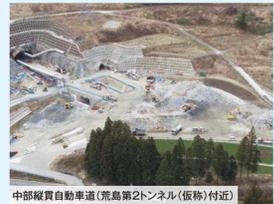
北陸新幹線(敦賀駅高架橋)

#### 並行在来線の駅設置を支援

- ・並行在来線の利用促進を図るため、市町が行う新駅の設置可能性調査に要する経費を支援

#### 高規格道路の整備促進

- ・中部縦貫自動車道大野油坂道路の早期全線開通に向け、トンネル工事などを促進
- ・福井港丸岡インター連絡道路の早期完成を目指し、用地取得を促進



中部縦貫自動車道(荒島第2トンネル(仮称)付近)

#### 県民生活・産業振興のための基盤整備

- ・道路の新設・拡幅等による社会基盤の整備
- ・福井森田岡線 新九頭竜橋 国道365号(越前市上太田町~岡本町)敦賀駅東線 国道416号(永平寺町松岡交)

### 観光誘客

#### 福井城址を活用したにぎわいづくり

- ・ワンパークフェスティバルや、県庁広場等を活用したイベントの開催を支援し、県都福井の賑わいを創出



ワンパークフェスティバル

#### 福井駅西口市街地の再開発

- ・福井市が行う再開発組合に対する補助を支援

#### 福井県観光連盟の機能強化

- ・観光連盟のDMO(観光地域づくり法人)登録を進め、新たな土産品の開発支援など、県内事業者の稼ぐ力を強化
- ・コンベンション部門を新設し、国際会議や学会などの誘致を行い、交流人口を拡大

#### 恐竜博物館の機能強化

- ・恐竜博物館のリニューアルオープンに向けた基本設計・実施設計、土地造成工事に着手(令和5年夏 開館予定)
- ・恐竜バスの運行やモニメントの設置などにより、県内における回遊・宿泊を促進



増設後の恐竜博物館(外観イメージ)

#### 産業観光ビジネスへの支援

- ・北陸新幹線開業に向け、工場見学、体験などの産業観光ビジネスに挑戦する企業を支援

#### 北陸新幹線開業に向けたふくいのブームの創出

- ・アーティストやタレントが伝統工芸のオリジナル作品を制作し、イベントやSNSで発信
- ・羽田空港において恐竜をテーマにプロモーションを実施

### スポーツ・文化

#### スポーツコミッションの設立

- ・スポーツを通じたまちづくりを行う市町を支援
- ・大規模スポーツイベントの開催を支援
- ・フルマラン開催に向けた検討委員会を設置
- ・県内トップチームを「ふくい県民応援チーム」に認定



アスリートナイトゲーム

#### 芸術文化を感じる街ふくいの創出

- ・文化活動を行う若者グループの活動を支援
- ・駅などのオープンスペースでまちかどコンサートを開催
- ・嶺南地域においてプロオーケストラのコンサートを開催

### 移住・定住

#### 京都事務所の開設

- ・若者による移住推進チームを結成し、Uターン施策を企画・実行
- ・京都発着の観光ルート開発などのインバウンド対策を強化

#### Uターンによる移住・就職を支援

- ・移住支援金の交付対象者を全国からの移住者に拡大
- ・移住創業奨励金を新設し、移住当初の生活費を支援

#### アスリートのUターンを推進

- ・県内の強豪校で競技力向上に励む高校生の下宿費用を支援
- ・「スポジョブふくい」を活用したUターン就職を支援



移住推進チーム

### 結婚・子育て

#### オールふくい連携による婚活支援

- ・県と市町が連携し、ふくい婚活サポートセンター(仮称)を設置
- ・AIを活用したマッチングシステムによりお相手探しをサポート

#### 子どもさんふくいプロジェクト

- ・(令和2年9月開始予定)
- ・保育料の無償化、一時預かり利用料等の無償化を第2子に拡充
- ・第2子以降の乳幼児を在宅で育児する世帯への経済的支援の実施



子どもさんふくいプロジェクト

### 社会福祉

#### カーポートパーキングの整備

- ・障がいのある方などが悪天候でも安心して外出できるよう、民間施設等の駐車場にカーポートパーキングを整備

#### 動物愛護の推進

- ・命の大切さを伝えるため、出前愛護教室やふれあい体験などの事業を拡充



カーポートパーキング(イメージ)

## 2 ふくいの未来を創る人材の育成 もっと輝くひとづくり

### 教育

#### 県立学校のタブレット等環境整備

- ・県立高校に3クラスに1クラス分のタブレット端末を整備
- ・特別支援学校の小・中学校、県立中学校に1人1台のタブレット端末を整備
- ・全県立学校に高速大容量通信ネットワーク環境を整備



タブレット端末を活用した学習

#### 嶺南嶺北の体験・探究活動を支援

- ・小中学校等の児童・生徒が嶺南嶺北間を移動し、体験・探究活動を行う際の経費を支援

#### 県立大学海洋生物資源学部の新学科開設

- ・水産増養殖を専門的に学ぶ新学科を開設するため、必要な施設を整備(令和4年4月 開設予定)

#### 私立高等学校等の就学支援

- ・令和2年度からの国の就学支援金制度拡充に併せ、県独自に無償化の範囲を拡充

#### 高校生起業家を育成

- ・高校生を対象に、「起業」に関する講演会やコンテストを実施し、「起業家精神」を持つ人材を育成

### SDGsの国際目標に則した政策立案!

持続可能な開発目標(SDGs)とは  
2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指す、2030年を年限とする17の国際目標を言います。



## 3 力強いふくいの産業基盤の確立 もっと新しく、豊かなものづくり

### 農林水産業

#### 「いちほまれ」トップブランドの確立

- ・新CMの放映やPRイベント等により認知度を向上
- ・量販店バイヤーや米穀店を対象とした産地視察等により販路を拡大



いちほまれコンシェルジュ

#### 福井米の体質強化

- ・効率的な米輸送システムを構築し、生産者の所得向上と福井米の適時配送を実現

#### 海外市場への売り込みを強化

- ・営業代行の配置や商談会・物産展の開催によりアジアへの販路を拡大
- ・輸出先のニーズ、規制等に対応した産地づくりや施設整備を支援

#### スマート農業の基盤整備

- ・GPS基地局の整備・運営を支援し、ICT農機での正確な農作業を実現



ICT農機を活用したスマート農業

#### 鳥獣害のない里づくりの推進

- ・有害獣の捕獲が困難な奥山での捕獲を実施
- ・集落が連携して行う侵入防止柵の設置等を支援

#### ブランド魚の販路拡大と魅力向上

- ・中部国際空港等においてPRイベントを実施
- ・「越前がに極」に続くプレミアムブランドを創出

#### コミュニティ林業の支援

- ・集落を単位とした組織化と施業地の集約化により、計画的、効率的な木材生産を支援
- ・主役を行う場合の合意形成、小規模分散的となっている森林所有の集約化への支援を新たに実施

### 産業

#### 宇宙産業の市場開拓

- ・2020年度上半期に県民衛星「すいせん」を打ち上げ
- ・宇宙関連試験設備を改修・更新し、県内企業の製品開発を支援



県民衛星「すいせん」(イメージ) 提供:福井宇宙スペース

#### クラウドファンディングの活用

- ・クラウドファンディングにかかる手数料の一部を助成し、創業や新分野展開等に取り組む中小企業者等を支援

#### 嶺南スマートエリアの推進

- ・嶺南駅前等にEV(電気自動車)を整備し、VPP(仮想発電所)構築の実証に活用
- ・敦賀駅に再生可能エネルギーを電源とするムービングワークを整備

#### フランスへの販路拡大

- ・フランスにミッション型海外事務所を設置し、県内企業の販路開拓を支援



海外バイヤーとの商談会

#### テレワークの推進

- ・テレワーク導入に関するセミナーの開催
- ・テレワーク利用奨励金制度の創設

#### 外国人労働者の受け入れ

- ・外国人労働者の就業・生活環境等の改善を支援
- ・建設事業者向けセミナーの開催、採用活動等に対する支援

#### 就職氷河期世代の就職支援

- ・人材確保支援センターと地域若者サポートステーションの対象年齢を拡大(39歳以下→49歳以下)し、相談・就職後の定着支援等を実施

## 4 安全・安心ふくいのくらしの実現 もっとくらしやすい環境づくり

### 防災

#### 防災・減災、国土強靱化対策

- ・防災において重要な役割を担う社会基盤の整備を推進
- ・道路の防災対策・補修、河川の樹木伐採・掘削
- ・漁港、ため池改修など



河川の樹木伐採など

#### 自然災害から県民を守る基盤整備

- ・河川の改修、ダム等の整備、維持補修など

#### 非常用発電設備の整備

- ・防災上重要な県有施設の非常用発電設備を増設
- ・対象施設:21施設(合同庁舎、土木事務所など)



河川の樹木伐採など

#### 地域・企業における防災連携

- ・企業と自主防災組織等との避難場所の提供等に関する協定締結を促進
- ・事業継続計画(BCP)を策定した企業に対する制度融資を創設

## 5 「チームふくい」の行政運営 もっとみんなでふくいを発展

#### 市町協働による地域みらい応援プロジェクト

- ・各市町が交流人口の拡大に向け、特色を生かし独自に実施する事業を支援(インスタスポットの整備、二次交通の整備、コワーキングスペースの整備など)



インスタスポット(イメージ)

#### 次世代コミュニティモデルの構築

- ・地域外人材や民間企業との連携による地域課題解決策の実証を行い、他の地域に展開

#### ふくい政策デザインの推進

- ・デザインの活用領域を「政策分野」まで広げ、デザイナー等から新たなアイデアを得るワークショップを開催
- ・デザインの視点の重要性を県内に発信するセミナーの開催

#### 問合せ先

県財政課 ☎0776(20)0233  
ラジオ 3/25※ 10:20頃 FBCラジオ ふくいチャレンジ通信  
福井県 令和2年度当初予算 検索

## 新型コロナウイルス感染症対策

#### 検査・医療体制の強化

- ・検査試薬の追加購入(1,000検体分)
- ・医療機関が専門外来を設置する際に必要な設備費用を支援
- ・感染症指定医療機関の一般病床での入院患者の受け入れに必要な設備費用を支援

#### 学校の臨時休校への対応

- ・臨時的に学校に設置する放課後子どもクラブに対して、増加経費を支援
- ・小学校等に通う子どもを世話するため、休暇取得等を余儀なくされた従業員の生活資金を支援
- ・スクールカウンセラー等を休校前と同様に配置し、児童・生徒および保護者の相談に対応

#### 県内企業を支援

- ・制度融資・経営安定資金の対象に新型コロナウイルスの影響を受けた中小企業者を追加
- ・経営相談のほか、越境ECへの参入支援など売上減少対策や、取引先開拓、伝統工芸品の原料確保などを支援

#### 総合相談電話窓口を開設

- ・企業経営や雇用、学校の対応など、電話での相談を受け付けています。
- ・専用ダイヤル ☎0776-20-0250(平日8時30分~17時15分)

